科目番号 40				科目	科目名 神経科学総論B															
英 文 科 目 名				Introduction to Neuroscience (B)																
大学	・短期	大学	名			7	バわこ	リハ	ビリラ		ション	専門	職					大	学	
連	絡		先	びわこリハビリテーション専門職大学 びわこ東近江キャンパス事務センター																
连	和日		兀	TEL :				0749	-46	231	1			FAX	:		0749	-46-2	2313	}
担	当	教	員				三谷	章				(ı	リハビリ	テーシ	ョン 🖺	学部	孝	负 授)
実	施	方	法	対		遠隔授業				<	対面·遠隔併用									
教	室		名	4階 大ホール 会場							八日市キャンパス									
授	業	期	間	2025	年	9	J	₹	16	日	(火) ~	~	2026	年	1	月	13	日	(火)
				<毎週	火	曜日〉	>	3	時	限•	講時			3	:	20	~	14	:	50
超過	時の遺	選考方	法								書類	選孝	5							
				定	月	試	験	(筆		記)				0				%
成績	[評]	西 方	5 法	レポ	_	٢	試	験	(期	末)				0				%
八小	i et i	ш /Ј	ム	平常	点	(出	席	• 授	受 業	態	度)				0				%
				その	他	(毎回	実施	の小	テスト	つ の	ਹ 績)					100)			%
別途	き負 技	旦費	用		(なし	,	\supset					あり	J()	円	
その	他特	記事	項	学習	支援	システ	ムma	anaba	aを使	用す	てる。ク	で席)	連絡	各や質	問等	はma	naba?	を活月	す	る。

<講義概要・到達目標>

神経系全般の構造と機能について初級講義を行う。具体的には、①各感覚系の情報処理機構、②情報を統合する統合系機能、③個体維持や種族保存に関係する神経機能、などについて講述し、神経系全般にわたる広い基礎知識の習得を促す。リハビリテーション科学、心理学や生命科学などを修めるうえで役に立つ神経系の包括的イメージの形成を目指す。

講義内容は、文系・理系を問わず神経系に興味のある学生が聴講するというレベルである。また将来、専門課程に進んで神経系に関する研究を行う学生がその知識の整理のために聴講するのにも適している。本科目は大学京都コンソーシアムにおいて京都大学で開講していた同名科目を再構成したものである。

く授業スケジュール>

回	回 月日			テーマ・キーワード	
1	9	月	16	日	感覚系総論
2	9	月	23	日	平衡感覚(受容機構)
3	9	月	30	日	平衡感覚(伝導路と機能)
4	10	月	7	日	聴覚(受容機構)
5	10	月	14	日	聴覚(中枢情報処理機構)
6	10	月	21	日	体性感覚(受容機構)
7	11	月	11	日	体性感覚(伝導路)
8	11	月	18	日	視覚(眼球、網膜構造)
9	11	月	25	日	視覚(網膜の情報処理)
10	12	月	2	日	視覚(伝導路、大脳皮質視覚野)
11	12	月	9	日	味覚・嗅覚
12	12	月	16	日	高次脳機能(大脳皮質の構造)
13	12	月	23	日	高次脳機能(睡眠、覚醒、脳波)
14	1	月	6	日	高次脳機能(大脳皮質適合野)
15	1	月	13	日	高次脳機能(辺縁系、視床下部)

<教科書・参考書>

教科書は使用しない。原則、毎回の授業で配布する講義プリントを使用する。

参考書は授業中に紹介する。